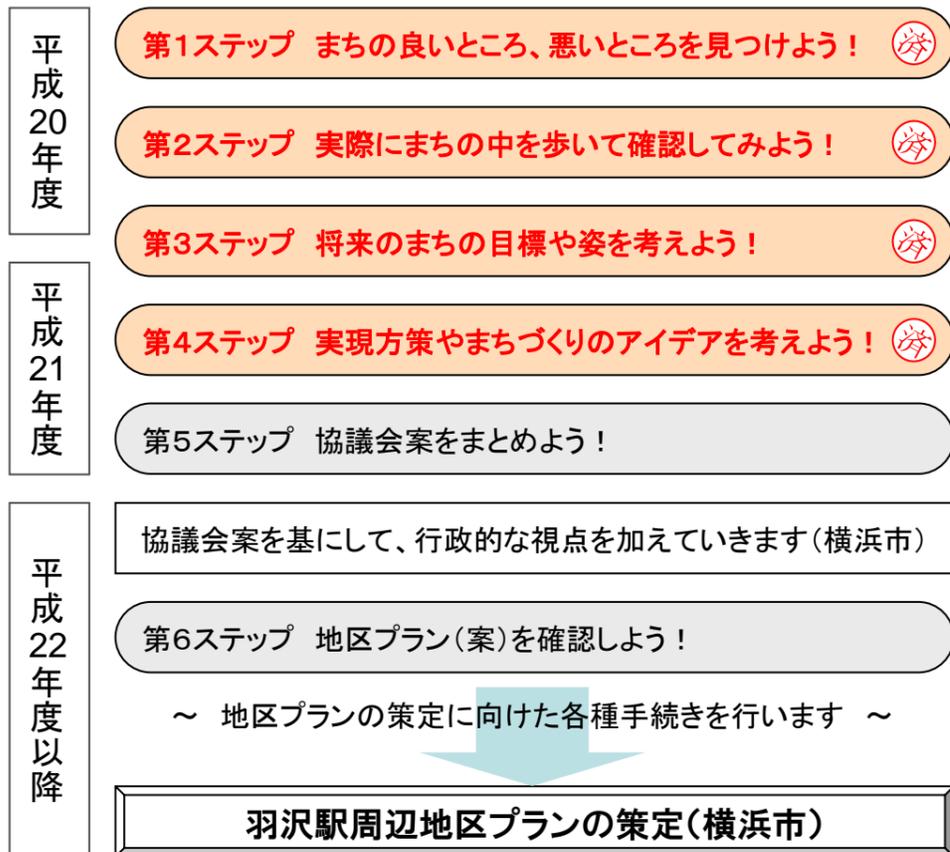


☀️ 次回は「地区プラン(協議会案)」をまとめていきます！

- ① これまでの意見として出された**地区の問題点**などから**導かれる課題**を踏まえ、どのようなまちの姿が望ましいのか、また地元住民としてどのような取り組みができるのかについて検討してきました。
- ② これらの検討をまとめていき、次回、**地区プラン(協議会案)**として**作成**します。
- ③ 来年度以降は、**地区プラン(協議会案)**を基にして、横浜市が行政的な視点を加えた検討を行い、羽沢駅周辺地区プランを策定していきます。

【今後の予定】



★ 羽沢駅周辺地区まちづくりのホームページが開設されています！

神奈川県ホームページ内に『羽沢駅周辺地区まちづくり』のページを開設しています。保土ケ谷区ホームページからもリンクしており、協議会ニュースのバックナンバーも見られますので、是非アクセスして下さい！ なお、協議会ニュースは区役所でも配布しています。



みなさんのご意見を反映させながら、地区プランを作成したいと考えております。普段感じられている羽沢駅周辺地区についてのご意見を、事務局まで是非お寄せください。



【発行日】平成22年1月
 【発行】羽沢駅周辺地区まちづくり協議会
 【お問い合わせ先】羽沢駅周辺地区まちづくり協議会事務局
 ・神奈川県区政推進課 TEL 411-7028 FAX 314-8890
 ・保土ケ谷区政推進課 TEL 334-6374 FAX 333-7945

羽沢駅周辺地区

第8号

まちづくり協議会ニュース

「第8回羽沢駅周辺地区まちづくり協議会」を開催しました！

羽沢駅周辺地区まちづくり協議会を発足し、地元の住民を中心にして羽沢駅周辺地区のまちづくりを検討し始めてから、2度目のお正月を迎え、『地区プラン(協議会案)』をまとめていく段階まで辿り着きました。

今回のニュースでは、第8回羽沢駅周辺地区まちづくり協議会の内容についてご報告いたします。

当日は、ワークショップ形式で進行することで、活発で効率的な議論となりました。

日時：2009年11月20日(金) 18時30分～20時30分

会場：神奈川県土木事務所

テーマ：「まちの目標と将来像について考えよう！」

+

「地元のみなさんでできるまちづくりについて考えよう！」



★ ワークショップの流れ

- ① 前回までは2つの班に分かれて「既存住宅地のまちづくり」と「地区の自然と都市のあり方」について議論してきましたが、双方を合わせた**羽沢駅周辺地区全体**の「**まちの将来像**」としてまとめ、確認をしました。
- ② これまでの意見を踏まえて整理した「**まちづくりの目標**」について、引き続き議論をしました。
- ③ また、より良いまちを創り上げていくためには、地元のみなさんの協力も必要となります。そこで、**地元でどのような取り組みができるか**について話し合いました。



1班の作業風景



2班の作業風景

羽沢駅周辺地区の将来の目標を考えました！

これまでの議論の中で出された意見を踏まえて「まちづくりの目標」を整理し、これを基に2つの班それぞれで議論しました。

これらの意見を受けて、改めて協議会案の「まちづくりの目標」を作成していきます。

土地利用について

これまで検討してきた内容で、まとまっているので良い

- 駅前が高層、離れたところを低層とするまちなみを目標にするのは、いきなりは難しいのではないかな
- 面的に高層化というのはなかなか難しいので、沿道だけなどいろいろな方法を取ったほうが良い
- 駅周辺で容積率を上げて、消化しきれず、地権者が大変になるのではないかな
- 商業施設の充実などは、道路整備とセットで考えていく必要がある
- 今は面整備していくのは難しいのではないかな
- 既成市街地の容積率を無理に抑える必要はないのではないかな

道路・交通について

- 道路を拡げるときの沿道住民への対応など、配慮が必要であり、今後の課題である
- 6m道路を適正に配置する、というのは一番大事だと思う

◆これまでの意見から整理した「まちづくりの目標」

【土地利用に関すること】

★ 利便性を高めつつ、暮らしやすいまち

- 近隣住民のためにも、新駅の駅前に商業施設ができるとう良い
- 駅前には高い建物も建ち、まちのランドマークになると良い
- 駅から離れたところでは、既存の低層を中心とした良好な住環境を守れるとう良い

★の目標を吸い上げてまとめた「まちづくりの全体目標」

豊かな自然を身近に触れながら、生活の利便性にも優れ、安心して暮らせるまち

★ 駅へのアクセスに優れ、安全性を確保したまち

- 新駅へのアクセスや横浜国立大学とのアクセスを確保し、利用しやすい駅にしていけると良い
- 歩道を整備していき、安全に通行できる道路にしていけると良い
- 6m道路を適正に配置し、交通面や防災面で安全安心なまちを築けると良い

【道路・交通に関すること】

★ 農地や緑地などの自然環境と共生するまち

- 緑が豊かななど、良好な自然環境を保全していけると良い
- まとまった農地が広がっており、住民の憩いややすらぎの空間としても残せると良い
- 適正な規模を有し、多様な遊び方ができる公園を確保できると良い

【農地や緑地に関すること】

1班の意見 **2班の意見**

その他

- 農地の保全と、市街化のバランスある土地利用を目指す、といった表現を加えたほうが良い
- それぞれのポイントを実現できたら、本当に良いまちになると思う
- 住んでいる人と地権者では考え方も異なるので、第三者的な意見も必要である

農地や緑地について

- 農家や農地を大事にしていくことが重要で、その視点を加えていきたい
- 農地はあったほうが良いが、隣には嫌だという人が多いので、住宅と農地の境界をきれいに造って、分けられるとう良い
- 農業を継続して営めるような仕組みづくりを考えられるとう良い

地元のみなさんでできるまちづくりを考えました！

これからのまちづくりにおいて、より良いまちへとしていくためには、住民のみなさんの積極的な参加が欠かせません。ここでは、積極的なまちづくりへの参加のアイデアを考えました。

集まれる場所の確保

- 夜間照明などで農作物に影響を与えないよう配慮が必要であるが、多目的に利用できる広場があると良い
- 囲碁や麻雀などを体験できる場所があれば、頭を使う機会ができて良い

既存の住民活動の継続

- 新駅近隣の住民は駅開業の影響を好悪ともに受けてしまうので、自治会ぐるみで対応やフォローをしていきたい
- 公園への不法投棄や夜間のたまり場への監視を周辺住民と協力して行いたい

新たな活動の提案

- 駅の開業祭を地元の人たちでやれるとう良い
- 清掃活動は自治会で行っているが、たくさんの人に参加してもらえよう「清掃イベント」ができたら良い
- 両区での合同で行う防災訓練、防犯活動を実施していけると良い

自治会単位や自治会同士の連携を深められるとう良い

両区が交流するイベントなど、区を越えて連携していけると良い

自治会間の交流や両区にまたがる連携・交流によるまちづくり活動